



学校法人 誠華学園 幼保連携型認定こども園

せいが幼稚園

NARA SEIKA KINDERGARTEN



0歳児から語りかけて、褒めて
「将来しあわせになる子」を育てる



SEIKA EDUCATIONAL IDEAL

将来しあわせになる子、 将来伸びていく子を育てる

人は誰もが数えきれないほどの良さを持ってこの世に生まれてきます。

せいか幼稚園ではその良さをひとつひとつ見つけ出し、その子自身に伝えていきたいのです。

その子にしかない輝きを伸ばすために。



SEIKA EDUCATIONAL GOAL

せいか幼稚園には 4つ の教育目標があります。

no. 1

健康で明るくたくましい子ども

no. 2

自ら考え、進んで行動する子ども

no. 3

優しく思いやりがあり、
協力する子ども

no. 4

豊かな感性を持ち、
のびのび表現できる子ども



褒め育て長所伸展法

educational
policy

01

ひとりひとりの子どもの良い所を見つけ出し、言葉にして伝えます。褒め言葉のシャワーを毎日、何度でも子どもに浴びせて、自分のやる事は喜んでもらえるんだ、自分はここにいてよかったんだ、生まれてきてよかったんだという自己肯定感を持つように育てます。自分の事が好きで自分に自信を持てる子ども、つまり、自己肯定感を持つ子どもこそ、いろんな事に興味関心を持ち、意欲的に行動できるようになるのです。

POINT

子どもに自己肯定感を
もってもらうために、
褒め言葉のシャワーを！

るために
いる教育方針がふたつあります。



幼児の頃こそ本物を

educational
policy

02

本物に囲まれた環境で育つと、見る目が高まり感性が磨かれ、将来の豊かな感性の布石になると考えています。例えば子どもが演奏する楽器は大人が使用する本物の楽器を使用し、園内のあちらこちらに飾ってある絵画は全て原画です。英語教育は外国人講師によるネイティブな発音を習得してもらいます。人格や感覚の土台をつくり、聴覚など最も発達する幼児期だからこそ、本物を体験する環境づくりに取り組んでいます。

POINT

幼児期に本物を知り、
経験する事が将来の
豊かな感性のベースに!



MUSIC

せいか幼稚園が大切にしている教育

音楽指導

音楽を通して 学んでほしいこと

それは楽譜が読めるようになることや難しい曲を演奏できるようになることではありません。もちろん、それらも大切なことですが、せいか幼稚園では練習する過程での子どもが学ぶ姿勢や学ぶ楽しさを重要視しています。

4・5歳児が演奏する曲は多くの楽器に分かれていくため、

個別指導が基本になります。その指導は先生が少し演奏し、子どもが見て聴きそれを真似ていきます。先生が指導の中で励まし褒めることで、子どもたちがもっとしたい、楽しい、と感じることができ、集中力をもって練習することができます。集中力が身につくことで将来の学習の基本ができます。



毎年2月に音楽会を開催

音楽会は地域の大ホールをお借りし開催します。
5歳児の全ての園児が打楽器を担当します。
5歳児が演奏する曲は必ずクラシック音楽。
流行に左右されず、永遠にすたれる事がない
クラシック音楽を学ぶことが
将来の財産になると考えています。



マリンバ、スネア・バスドラム、
ピブラフォンやシンセサイザー
などのパートを担当します。
もちろん楽器はYAMAHAや
KOROGI社、斎藤楽器など
理事長の音楽体験から一流の
楽器を選定しています。

本番でしか学べない 大切なこと

演奏前のドキドキした気持ち、緊張感の中で
今までたくさん練習したことを発揮すること、
また一生懸命だからこそ失敗してしまうこと
など、音楽会という本番でしか体験できない
さまざまな感情が子どもたちには生まれます。
また、みんなと一緒に素晴らしい演奏ができた
達成感、おうちの方からたくさん褒めてもらえる
充実感など言い尽くすことができないほどの
体験が将来の幸せにつながります。



音楽の練習を通して学ぶ姿勢を知る。
本番だからこそ得られるさまざまな感情を体験。





HOMEROOM

せいか幼稚園が
大切にしている教育

朝の会

音楽

体操

朝の会

せいかの
教育

英語

指先
遊び

食育

少しずつの積み重ねが 大きな成長に

ある日突然、子どもが劇的に成長する…それはありません。日々の何気ないことを少しずつ積み重ねて子どもは成長します。もし、短い期間で成長を感じたならば、それまでに小さな積み重ねをしているからです。コップに一滴ずつ水をためている間はなかなか変化が見られませんが、いっぱいになった瞬間、一気に水がこぼれだすのと似ています。

せいか幼稚園の朝の会はこの小さな水滴です。毎日、15分～20分間、先生の話聞いて返事をし、体を動かす。短い時間ではありますが、朝の会は「先生の話集中して聞く練習」なのです。すべての学習の基礎となる「聞く姿勢を身につける」ことは将来、伸びていく子どもに必要な土台となるでしょう。



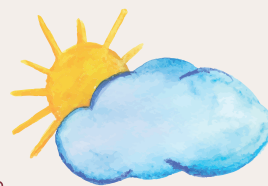
子どもが集中しやすいように 朝の会の内容を変えていきます

一般的に幼児期の子どもの集中力はとても短く、自分に興味のあることしかしたがりません。また、興味がコロコロ変わってしまうのも特徴です。そこで、先生たちは子どもが集中しやすいように朝の会の内容を組み立てます。出席確認、論語、音楽指導、数、ひらがなや季節や場所・時間にあったあいさつ、左右上下などの基本的な生活事項も含まれます。



聞く力がついた子どもは、 考える力も身につく

朝の会は毎日、継続して行われます。一日の内容としては少しのことですが、継続して行うことによって積み重なり、やがて大きな財産となります。また、先生の問いをしっかりと見て、聞いていないと答えられないようになっており、覚えさせるだけでなく、自分で考える力を育てる取り組みも行っています。



子どもの大きな成長につながる
小さな積み重ねが毎日の朝の会。
朝の会は先生の話を中心して聞く練習の場。
聞く姿勢は全ての学習に共通する最初のステップ。



FINGERPLAY

せいか幼稚園が
大切にしている教育

指先あそび



自分で自分をトレーニングする、 それが「指先あそび」

指先を使うことが知能の発達において優れていることは皆さんご存知だと思いますが、子どもにとって指先あそびは自分で自分をトレーニングする重要な遊びなのです。指先あそびでつかうおもちゃ、例えばひも通しやカード入れ、ボール移しやボタンはめなどそれらは子どもの発達段階を踏まえた上で幼児特有の知的好奇心を考慮して計算されつくられたものです。子どもは指をどう

使えばボタンがはめられるか、どうすればひもを通す事ができるかなど繰り返し遊ぶことで感覚を養い、視覚と指先の感覚を連動させていくのです。いきなり子どもに着替える練習をさせても子どもはボタンの位置がわからないのでとても難しく感じます。まず、こういった指先あそびでボタンはめができるようになって感覚を養ってから、次に自分で服のボタンがはめられるようになるのです。



年齢・月齢に合わせて
好奇心をもてるおもちゃ
を用意しています!



自分で「できた!」を判断し、 達成感を知る



指先あそびの効果はまだあります。すべての遊びは「まだできていない」「全部正しくできた」の判断を子ども自身ですることになります。「ボタンが全部はまった」「カードが全部入れられた」「ボールを右から左に全部移せた」これらを先生から教わるのではなく、自分自身でできた、と判断することで達成感を得ることができます。達成感を知るとはとても重要です。この感覚を味わうために自ら進んで何度も繰り返して行く、それは将来のすべての学習に通じていきます。



人を助け、思いやり、 誰かの役に立とうという考え方へ

お友達が遊んでいる様子を見ることも大切な学びです。お友達の様子を見て、真似をし、自分ならこうしよう、と考える力もつきます。

また、指先あそびで知的欲求を満たした子どもは、穏やかになり、お友達を助け、思いやりのある行動を見せます。そして自分も誰かの役に立とうと振る舞い始めるのです。指先あそびにより自分中心の思考から社会性と学びを養うベースがつくられていきます。



指先あそびは「感覚を養う」「達成感を知る」「社会性や学びを養うベース」。



FOOD EDUCATION

せいか幼稚園が
大切にしている教育

食育

朝の会

音楽

体操

せいかの
教育

指先
遊び

英語

食育

「食農体験」や「給食お手伝い活動」を通して 興味・感心を高める

自ら進んで食べようとする気持ち、食べ物を大切にする心が育つよう、食べ物への興味や関心を高める活動として「食農体験」や「給食お手伝い活動」を行っています。

例えばランチルームに面した農園に野菜の苗を植え、育て、収穫したものを実際に味わいます。また、玉ねぎの皮むきやピーマンの種とり、そら豆のさやむきなどを手伝いながら食材に

触れ、その食材が給食メニューとして調理されます。食材に触れ、料理の過程を体験する事で子どもは食べ物に親しみを感じ、食べてみたいものが増え、進んで食べようとする気持ちが育ちます。また、子どもなりに食べ物を大切にする気持ちや用意してくれる人への感謝の気持ちが自然と芽生えます。



「野菜を育て、収穫し、調理して食べる」 そのストーリーを体感

ランチルームはオープンキッチン。調理する様子を子どもが見やすいように、ガラス張りにして、さらにキッチンの床は30センチ下げて子どもの目線と合わせました。またランチルームからはオープンテラスと農園につながり、育てている野菜が給食のメニューに入っているとそれを確認する事もできます。子どもは食べるまでにいろんなストーリーがある事をこのランチルームで知ることができます。



「友達と一緒に会話を楽しみ 食事をする楽しさ」は心の栄養に

ランチルームの中央に暖炉をしつらえ、木製の椅子やテーブルは丸みを付けたオリジナルデザインの家具をそろえました。本物の火や木がありぬくもりのある空間で、季節を感じながら友達や先生と「おいしいね」と会話を弾ませながら食事をしてほしいからです。ランチルームはただ給食を食べ体に必要な栄養を取る場所ではありません。友達と一緒に食事をし楽しむ食卓は子どもの心を豊かに育みます。



食材を育て、収穫し、食べる楽しさを身近に体感できる農園とオープンテラス。
食事の楽しさを知り、体の栄養と心の栄養を育むランチルーム。



ENGLISH

せいか幼稚園が
大切にしている教育

正課英語レッスン

朝の会

音楽

体操

指先
遊び

せいかの
教育

英語

食育

日常に英語が溶け込んでいる そんな環境づくりを

聴力がもっとも発達する幼児期に本物の英語にふれてもらいます。毎週木曜日にネイティブの外国人教師が英語のカード遊びや英語の歌を歌うなど楽しく遊びながら、英語の音のベースを築いていきます。また、日常の生活の中でも英語に触れるよう工夫しています。英語しか話さないレイチェル先生(TOEIC920点)が、毎日の朝の会やバスの乗り降り、挨拶、給食など様々なシーンで子どもに語りかけます。子どもはレイチェル先生が英語しか話さないのだから何とか英語で応えようと努力します。

英語は
相手に伝えるための道具。
学びは楽しく、ネイティブな
音の記憶を育てる。



GYMNASTICS

せいか幼稚園が
大切にしている教育

正課体操



基礎体力の向上と 精神的な面でのたくましさを学ぶ

毎週火曜日には力健スポーツクラブの経験豊富な専任講師による運動・体操教育を実施しています。この正課体操の時間は「体を動かす=楽しい」ということを第一に、最近の子どもに欠けているといわれる基礎体力や精神面でのたくましさを身に付けます。跳び箱や鉄棒、縄跳び、組立体操など専門のプログラムで子どものやる気を育て、自らやってみたい、チャレンジしたいと思える環境で体を動かします。

プロの指導で
子どものチャレンジする
気持ちを育てながら
体を動かす楽しさを!

せいか幼稚園で過ごすからこそ見る事ができる、 それぞれの年齢の成長の姿

0・1歳児(6年・5年保育)

愛され育つ経験で自己肯定感を育みます。



生活の中で自然に自立する事を体得できるように、グループ保育を行います。その中で生活リズムと情緒の安定、そして愛され育つ経験(ほめ育て・語りかけ育児)の繰り返しで自己肯定感を育みます。



言葉のやり取りが難しい時期だからこそ、愛情をもって語りかけ、ふれあい、コミュニケーションをとります。優しく受け入れられた経験が信頼となり、優しい気持ちを持つ子どもへと成長します。

相手を思いやる気持ちより、自分のやりたい気持ちの方が強いので衝突することもあります。うまくできないけれど、なんでも自分でしたくなる時期。その思いに応えてうまくできるように見守りながらフォローし、毎日の小さな成功体験の積み重ねを大切にします。



握る・つまむ・押す・引く・積む・回す…など体を大きく使った遊びから一人一人が集中して遊びこむ指先あそびができるように、一人で遊べるおもちゃを発達に合わせて手の届くところにたくさん用意しています。

2歳児(4年保育)

家庭では難しい遊びや基本的な生活習慣を身に着ける援助をしていきます。

自我や自己主張が表立ってくる2歳児は活動の中で「いや」「やりたくない」という姿も見られます。言う事を聞かせるのではなく、子どもの言う事(想い)を聞いてあげる、受け止めてあげる姿勢を大切にしています。



2歳児は幼稚園のカリキュラムをこなすことに重点を置いておらず、家の中以外の社会に慣れる事に重点を置いています。



一日の生活は遊びが中心で、家庭だけでは難しい幅広い経験をさせることができます。また、生活習慣の自立に向けての食事・着脱・排泄・午睡を個々の発達と生活リズムに合わせて援助していきます。



3歳児(3年保育)

先生との信頼関係を築く経験が教育のベースになります。

まず、子どもは先生と人間的な信頼関係を築きます。この経験でご家族以外にも信頼できる人がいるという事を理解します。せいか幼稚園ではこの関係こそが教育のベースと考え、子どもと先生との人間関係を大切にしています。



子どもは泣いても笑っても怒っても、先生に受け止めてもらえる経験を積みます。また、言葉が未発達で急に手を出してしまう事がありますが、少しずつ自分の思いを言語により素直に出せるように育てます。



先生との信頼関係ができて初めてしつけができるようになり、様々な遊びを通して基礎的なリズム指導、絵画制作ができるようになります。せいか幼稚園では「遊びは学び」ととらえており、これらすべてが4歳児・5歳児の様々な行事(運動会・音楽会など)の基礎になります。



4歳児(2年保育)

けんかをする、泣く、不安定になる…それは成長のチャンスです。



言葉も著しく成長し、自己主張できるようになります。そのため、この年代の子どもたちの中には急にぶつかり合いが増え、けんかをするようになっていきます。これは成長のチャンスの増加です。

泣いたり、不安定になったりする子どもも増えますが、こうして「もまれる」事で社会性が芽生えていきます。この時期に結論を急いで大人の力で押さえつけてしまう事は好ましくありません。けんかをしたと報告がありましたら、「わが子は順調に育っている」とご安心ください。



3歳児で経験してきたリズム奏、絵画をベースとして様々な事に挑戦していきます。マーチング演奏、制作、器楽合奏などは4歳児であるものの、大人が観てもその素晴らしさに心が動かされます。

5歳児(1年保育)

成長の「旬」だからこそ、やってみようという気持ちを大切にします。

4歳児で嵐のような主張のぶつかり合いを経験してきた子どもは、5歳児の時代になると次第に共感する心や自分と違う他人の思いに気付き、他者理解の芽が育ちます。



同情や思いやり、判断力などの客観性も育ち、必要な場面では自分の欲求や思いをいったん抑え、状況を客観視できる自己抑制がきくようになります。そして、自分の持っている力より背伸びをして、なんでもやってみようという気持ちが旺盛になります。まさに成長の「旬」といえます。



様々な行事(運動会・音楽会など)はすべて5歳児に花が咲きます。3歳児・4歳児の演技、演奏と明らかな違いがでますので、その様子には感動を感じずにはいられません。せいか幼稚園で過ごしたからこそ見る事ができる成長した姿は、保護者の方にとっても一生の宝物になるでしょう。



せいか幼稚園の先生は 「ほめ育て」のプロフェッショナルです。

子どもは先生とのかかわりで成長します。

せいかの先生の姿が子どもたちにとって理想であり憧れであるように。

そう意識して自らを高める努力を怠らない先生が子どもたちの成長を見守り、育てていきます。



西川邦果 先生 (2012年採用)

どんな世の中になっても、 乳幼児期に育んだ自己肯定感で 幸せな未来へ向かってほしい。

私は、『将来幸せになる子、伸びていく子を育てる』ことを、保育教諭、2人の子の母親として願い、褒め育てを実践しています。私が学生の頃、『若いうちの苦労は買ってでもしろ』と成長する為には必要だと言われてきましたが、『ほめ育て』と出会い、人生を歩み始める乳幼児期には、保護者や保育教諭からのたくさんの愛情が必要だと知りました。だから、私は、登園する子ども達に、頑張っただけで幼稚園に来たね。えらい!」うまくいかない日があっても、「今日ではできなくても、きっと明日はできる!今日もがんばったね」と子どもの姿を認め、声に出しほめ、大好きを伝え、自己肯定感を育てています。そして、教えたり、伝えるばかりでなく、子ども達から教えてもらうことも大切にしています。子どもを信頼し、一歩引き、見守ることで、子ども達は、『考える力』を身につけてくれているようです。



安木有佳里 先生 (2017年採用)

子どもたちと同じ目線で、できた!を喜び、 次のチャレンジを応援しています

憧れの幼稚園の先生になり、せいか幼稚園では様々な学年、クラスを担当させていただいています。年齢や月齢に合わせた保育をする中で、子ども達みんながチャレンジャーで、たくさんの「できた!」を体験しています。そして私は、「できた!」と喜ぶ子ども達の声が大好きです。乳児期は身支度も大切な活動で、チャレンジする姿を実況中継しながら応援します。見てもらえていることが子ども達の力になっているようです。幼児クラスのマーチング指導や、お遊戯会練習では、どう伝えたら出来るようになるかな?どうしたらわかりやすいかな?と子ども達と一緒に取り組むプロセスを工夫し、昨日より今日、今日より明日の小さな一歩を一緒に喜び合っています。





**一瞬一瞬が成長の毎日。
たくさんの「できた」と笑顔を、
近くで見守ることができて幸せです。**

私は、せいか幼稚園の第16期卒園児の1人です。今でも覚えているのは優しい先生の笑顔です。いつかこんな先生になりたいと、幼い頃より幼稚園の先生になることが将来の夢でした。夢が叶った今、「自分でできた」と喜ぶ子どもの笑顔と成長を感じる毎日にやりがいを感じています。褒め育てを実践してくれた両親に感謝しながら、私は保育教諭として乳児クラスでは愛着関係を築けるように、幼児クラスでは、褒め育てで大切にしているありのままの姿を認め、一人一人に合った声掛けを行い、子ども達の自らやってみよう!を引き出しています。これからも、子どもたちに負けない笑顔で、せいか幼稚園と一緒に楽しみ、安心できる場所にしたいです。



中西萌音 先生 (2021年採用)



**自分の経験を活かしながら
子ども達の「やってみよう」を
お手伝いできる保育を
目指しています。**

子どもの頃、幼稚園の担任の先生が大好きで、自分も幼稚園の先生になる事が夢でした。男性保育士が少ないこの業界で自分に務まるか不安も沢山ありましたが、保護者様から「男性との関わりが少ない乳幼児期に、男性の先生に担任を持ってもらえてよかった」そんな温かい言葉を頂きました。学生時代にスイミングスクールのアルバイトで子どもたちに泳ぎ方を教えていた事や運動遊びを行っていたことなど、これまで自分が経験してきた事を活かし、小さな“できた!”を認め、褒めていくことで、“楽しみながら挑戦する”ことを保育で大切にしています。



赤土虎太郎 先生 (2021年採用)



**せいか幼稚園の先生は意欲的で自身も成長することを怠らない、
そして何より子どもが大好きな先生ばかりです。**



SPECIAL EDITION

子どもたちは幼稚園でどう過ごしているの？
ちゃんとできている？ わがまま言っていない？ さみしくない？

乳児クラス 子どもの一日密着取材！



これから子どもを幼稚園に入園させる保護者さまから一番多く寄せられるのは「ウチの子は幼稚園でどう過ごすの？やっつけられるのかしら…？」というお言葉。

その疑問を少しでも解決できるよう、2歳児クラスに通うゆうくんを密着取材し、幼稚園での一日をご紹介します。

\ START /

8:30



お母様と一緒に 元気いっぱい幼稚園に登園

毎日、9時までには登園し、乳児棟へ向かいます。
教室に入る前に前室があるので、そちらでスモックに着替えます。

上履きも自分で履けます！



ママとお別れ、ちょっと寂しい…



靴は自分で脱いで靴箱に

でも、先生とお友達との所へ！

9:10



朝の会では元気にお返事！

せいか幼稚園では毎日、朝の会が行われます。
最初はお名前を呼ばれてもなかなかお返事できなかった子どもたち。
でも、毎日の積み重ねでしっかり元気に手をあげてお返事できるようになります。

椅子だって自分で運べるよ



仲良しのお友達とおしゃべり

先生が教えてくれるからがんばる！



9:30



栄養たっぷりのおやつはとっても楽しい時間

休む間もなく動き回る幼児にとっておやつはとっても大切。
せいか幼稚園のおやつにはぼしやクラッカー、牛乳など成長段階で必要な栄養をたっぷり含む食材にこだわっています。



先生に言われる前に自分で



今日のおやつは何かかな？

みんなと楽しい時間！



10:20



とびこだって、鉄棒だってチャレンジ!

ステージホールで体操・サーキットの時間です。
専門の先生が安全面もしっかり考慮にいれて指導してくれます。
やってみたい、チャレンジしたいと思う気持ちを大切に楽しく体を動かし、
基礎体力を高めます。



まずは先生に
礼からはじめるよ



とびこポーズ
決まった!



説明もしっかり
聞かなきゃ

10:50



待ちに待ったお外遊び! 広い園庭を走り回って大はしゃぎ



子どもたちはお外で走り回るのが大好き。
せいか幼稚園には転んでも痛くないように芝生を敷いた広い園庭があります。
また、大型の遊具もあり、アスレチック気分で楽しんでもらえます。



ちょっと怖いけど
先生がいるから



できた!
楽しかった!!



お馬さんにも
乗れるようになったよ!

11:40



おなかペコペコ。 おいしいランチをみんなで「いただきます!」



ランチルームから運ばれてくる食事は温かいものは温かく、冷たいものは冷たく。
昆布や鰹から出汁をとり、肉・魚・野菜など栄養バランスが考えられた献立は
子どもに大人気。午前中にしっかり体を動かしてお腹を空かしているので小食や
好き嫌いが多い子も完食します。



食器片づけも
できるもん



お昼寝タイムzzz



12:30からお昼寝、午後からもお外遊びやサーキットなど体を動かします

元気いっぱい
走り回るよ!



乳児クラス(0~2歳児)

- 7:00 ▶ 早朝保育・順次登園
各年齢に分かれて教室内で遊びます
- 9:10 ▶ 朝の会・おやつ
- 10:00 ▶ 保育活動(外遊び・サーキット・指先あそび)
- 11:30 ▶ 給食
- 12:30 ▶ 午睡
- 14:00 ▶ 降園(2歳児月極)
- 15:00 ▶ おやつ
- 16:00 ▶ 午後の活動
- 18:00 ▶ 降園(3号認定こども)



幼児クラス(3~5歳児)

- 7:00 ▶ 早朝保育・順次登園
各年齢に分かれて園庭・教室内で遊びます
- 9:30 ▶ 朝の会
- 10:00 ▶ 設定保育(年齢・発達・季節にあわせた活動)
音楽・体操・制作・絵画など、生活と遊び
- 11:30 ▶ ランチルームにて給食(2部構成)
- 13:00 ▶ 設定保育
- 14:00 ▶ 降園(1号認定子ども)
- 15:00 ▶ おやつ(預かり保育のお子様) / 平日なかよし(預かり保育)
課外授業※希望者のみ
- 18:00 ▶ 降園



SPECIAL EDITION

子どもの一日に密着取材!

幼児クラス 子どもの一日密着取材!



年長クラスは幼稚園で一番のお兄さんお姉さん。

0歳~2歳のお友達の活動内容とは違って出来る事が沢山増えてダイナミックな1日を過ごします。
どんな毎日過ごしているのか5歳児クラスにかよはなちゃんを密着取材して、幼稚園の一日を紹介します。

\ START /



7:00
~
9:00



自家送迎、バス通園の子ども達が到着

朝9時までに子どもたちが幼稚園に登園します。
登園した園児は身支度をを行い、9:30までは室内や戸外で自由遊びを楽しみます。

1日の
始まりです。



バス登園の
子どもたちの
到着です。



徒歩でも
通園されています。



元気におはようの
ご挨拶ができましたね。

9:30



朝の会は毎日行います。

朝の会では“先生の話聞く時間”として、朝の会カリキュラムに参加します。
季節の歌を楽しんだり、一日のスケジュールを話すことで、ドキドキ、ワクワクした一日を迎えます。

大きな声で
ハイ!



今日の予定を先生が
お話します。



朝の会はしっかり
先生の話聞く時間!



元気に朝の
お歌を歌います。

9:50



午前中は子どもたちにとって最も集中力がある時間です。 この時間に毎週さまざまな活動を行っています。

幼稚園では毎日時間割があるわけではなく、担任がその時の行事、その日の子どもたちの様子などに合わせて活動を行います。次に向けての行事練習も行います。



11:30



給食開始

3歳～5歳の子どもたちはランチルームでおいしい給食を頂きます。オープンキッチンで調理している様子も見えて、ここがまさに「幼児の頃こそ本物を」を表現しています。冬の寒い時期には暖炉に火がともってあたたかい雰囲気になります。みんな一緒に食べるので沢山食べてくれますよ。

ランチルームに移動してランチタイム



友達と一緒にだと楽しいね。



今日もいっぱい食べました。

12:30~



午後の活動 自由遊び

今日は天気が良かったので外の遊具で遊びます。ダイナミックに体を動かせる遊具で遊ぶのが子どもたちは大好きです。



遊具広場で思いっきり遊びます。



ジャンピングスポットから大ジャンプ!



14:00



終わりの会

1日の終わりは終わりの会で今日あったことをお話します。絵本を読んだり、明日の事を話したり。今日も1日楽しく頑張ったね!



今日も楽しかったね。



14:30~
18:00

預かり保育



15:00~

おやつ

ランチルームでおやつを食べます。



一週間の例

- 月曜日 マーチング指導、プール活動(夏期のみ)
- 火曜日 自由遊び、体操指導
- 水曜日 外遊び、季節の行事
- 木曜日 英語指導、制作活動
- 金曜日 外遊び、個人指導



マーチング指導風景



体操指導風景



せいか幼稚園の一年

発表する場があるから頑張れる。

様々なイベントを通して子どもの成長を飛躍的に高めます。

{ 入園式 }

Admission Ceremony



ワクワク・ドキドキの入園式。子どもは先生からペンダントをかけてもらう事からスタートです!

{ 弦楽コンサート }

Strings Concert



「せいかSTRINGカルテット」の皆様による本格的なコンサートです。子どもたちは美しい音色と綺麗なドレスにうっとり。真剣に聴き入ります。

Apr.

入園式
(3歳児)

始業式

春の遠足

内科検診

May

交通安全指導

防犯教室

Jun.

保育参観

Jul.

歯科検診

運動会

弦楽コンサート

Aug.

二期開始

英語スライド参観(2~5才児)

Sep.

ふれあいスライド参観(0~1才児)

Oct.

秋の遠足

{ 運動会 }

Sports Day



運動会は、子どもの成長を実感できる場所です。子ども達は『自分の目標に向けて頑張ったという満足感や友達と力を合わせて取り組んだことへの達成感』を味わいます。



練習の成果を発揮できるよう、運動会やお遊戯会、音楽会など大規模なイベントや子どもの感性を高めるようなイベントを数多く開催しています。大きな行事は保護者の方々にも参加していただきやすいように土曜日・日曜日に行っています。

{ お遊戯会 }

Performance Day



お遊戯会はクラス別で演目を決め曲に合わせてダンスをしたり、役柄になりきり表現活動を楽しみます。5歳児クラスは劇団四季のディズニーミュージカル(seikaバージョン)を発表します。

{ 音楽会 }

Music Festival



地域の大ホールをお借りし開催します。子どもたちは大人が使用する本格的な楽器を使い、毎日の練習の成果を発表します。緊張で練習通りできない子どもいますが、これもいい経験です。

Nov.

Dec.

Jan.

Feb.

Mar.

お遊戯会

創立記念日

宿泊保育(5歳児)

クリスマス金管コンサート

クリスマス会

おもちゃつき

三学期開始

保育参観

豆まき会

音楽会(幼児)

芽ぶきフェスタ(乳児)

お別れ集会

卒園式

{ 保育参観 }

Childcare Visiting



保育参観は、園生活の中でできるようになったことや、集団生活の中で自主性や個性を発揮し、友達と話し合ったり、協力し合う姿をご覧いただいたり、親子で楽しく活動します。

{ 卒園式 }

Graduation Ceremony



園生活を通して成長した姿をよこぎ、子どもたちが卒園します。子どもの成長に保護者も先生も涙があふれます。

- 子どもたちのための施設 -

ORIGINAL PLAYGROUND



オリジナル大型遊具

カラダを思いっきり動かして、昨日できなかった事に挑戦する。毎日、繰り返しても飽きずに挑戦意欲を刺激するような遊具を備えています。勇気をもってチャレンジすること、気に入った遊びは何度でも繰り返し遊べること、予期しない動きができ変化に富んでいることなど様々な要素が組み込まれ、安全性も考慮しています。



チューブスライド

カーブしたり、まっすぐだったり。チューブ内を滑る一瞬の間にいろんな感覚を楽しむことができるスリリングなスライダーです。



パイプリンク

階段の手すりのようなパイプはスライダーへの入り口へ直結。程よく距離もあり、バランス感覚を養います。



スクリーンのぼり

最も難易度の高いエリアで、全身の力が付かないと上れません。上った先にチューブスライドがあるため、子どもたちはこの壁を上るために様々なチャレンジをしています。



クライミングロープ

棒を登るよりも不安定で難しい、上下で結ばれた垂直のロープを登ります。足がかりになるようなこぶもなく、難易度が高いのが特徴です。



ネットトンネル

歩くたびに揺れるネットのトンネルは全身のバランス感覚を養います。子どもにとっては大きな関門となるでしょう。



ジャンピングスポット

勇気試しの場所。ハラハラ・ドキドキの不安と怖さが入り混じる中、勇気を出して飛び降りた時の達成感は子どもの自信につながります。



芝生のぼり坂

登っては滑るを繰り返して楽しめる芝生のぼり坂は、年少さんと登ることが難しく、憧れの場所。楽しそうなお兄さん、お姉さんの真似をして挑戦します。



もぐりトンネル

かがんだままの姿勢で動くことで、身体を自由に扱う制御能力と柔軟性を育てます。子どもたちが大好きな隠れる場所としても人気です。



クライミングウォールとキューピー

ハコの内外にグリップがついたクライミングです。穴から出入りするには体をねじる必要があり、身体の使い方と思考力を養う遊具です。

POINT /

せいか幼稚園の遊具は全て“目的”をもって作られたオリジナル遊具です。その目的とは、遊具で遊ぶことで“子どもたちが成長”する事です。単に“楽しい”だけを追求した遊具ではなく、身体的能力、向上心、憧れなど様々な感情を醸成出来るように組み立てています。部分的にはとても難易度が高く体力がつかないと遊べない遊具も配置しており、それに挑戦することで“向上心”、“憧れ”の感情を育てることが出来るからです。子どもたちはこの遊具で遊ぶ事で自然に様々な能力が身につけていきます。



もぐる・はう



あるく・バランス



つかむ・のぼる



すべる・はしる



とぶ・とびおる



ぶらさがる・ゆれる



向上心



憧れ



挑戦

- 子どもたちのための施設 - STAGE HALL



ステージホール

令和6年4月、旧温水プール施設は大規模な改修を経て、多機能ステージホールとして生まれ変わりました。これにより体操指導をメインにおこなえると共に、0～2歳の遊具サーキット遊びなどが1年を通してできます。雨の日はもちろん、熱中症が心配な夏の炎天下で外遊びができない時でも使用することができ、せいか幼稚園はいつでも運動ができる全天候型の施設となりました。



メインステージ

0歳～2歳の発表ができる舞台設計です。これによりいつもの教室が控え室として使用でき、子どもたちにも無理のない発表会が開催出来ます。



ボルダリング

ステージ中央に印象的に配置されたボルダリングは、この場所が体操や運動で使う施設である事を象徴しています。子どもたちの身体能力と創造力を養う場として、目を引く配置となっています。



ステップ階段

2段あるステップ階段は休息や観覧にも使えるデザイン。またこれらはサーキット運動遊びの一つの遊具としても活躍します。





天窓

天窓から差し込む自然光がステージホールを明るく照らし、高い天井が開放感あふれる空間を創出しています。子どもたちがのびのびと活動できる設計です。



サーキット活動

子どもたちに人気のサーキット遊びは、0歳児～5歳児クラスで幅広く楽しめる活動です。マットやトンネル、平均台などさまざまな道具を取り入れて、子どもが夢中になる楽しいコースで活動しています。



体操スペース

広々とした中央部分は、日常的にサーキット遊びが行われるスペースで、ここで子どもたちは体操などさまざまな活動を楽しめます。



サブステージ

真ん中が低くなっているのがここが温水プールであった名残。これにより両面サイドをステージとして使用できるようになりました。

- 子どもたちのための施設 - LUNCH ROOM



ランチルーム

せいか幼稚園の教育方針のひとつ「幼児の頃こそ本物を」を表現したのがランチルーム。木材など天然の素材を使い、季節を感じて友達や先生と一緒に語り食べる楽しさを味わえる場所として子どもひとりひとりの心を豊かに育みます。

木の家具

子どもが座る椅子と机はこのランチルームに似合うようにデザインされたオリジナルの家具です。椅子は木の風合いをより感じられるように丸みを帯びたデザインです。

農園とテラス

ランチルームに面して農園があり、農園をのぞむテラスを設置しました。畑の野菜の成長や変化に気づき、触る・見る・嗅ぐなど実際に体感できる場所です。



暖炉

家でもIH化が進み、火を見る機会が少ない子どもに、安全に火の匂いを体験できる場所としての暖炉。火のぬくもりや温度、色など様々な事に触れることができます。



ガラス張りのキッチンとアイランドカウンター

調理中の姿を子どもたちにも見てもらい、料理への関心を高めるためにキッチンはガラス張りにしました。アイランドカウンターは子どもが配膳しやすいように低く作り、子ども目線で配膳のお手伝いができる工夫をしました。



本棚

自由に絵本を読んでもらえるように、本棚やデスク、椅子などを用意し、知識的欲求を満たすエリアも用意しました。



- 子どもたちのための施設 -

THE ROOM FOR UP TO 2 YEARS OLD

0歳～2歳児の子どものための特別な教室

0歳～2歳児は生活リズムをつくるために園舎の環境も工夫が必要です。子どもの遊びや生活の動線を考えて子ども目線で設計し、木のぬくもりを感じる事ができるようにデザインしました。



安心してトイレに行けるようブースをなくし、教室からも見える清潔なトイレ



教室に入る前に、落ち着いて準備できる前室は子どもの気分を切り替える場所



子どもの体にフィットするよう造られた木製の椅子



公園や池などをモチーフにした円形ベンチは子どもたちのお気に入りの場所



- 子どもたちのための施設 -

THE ROOM FOR 3 YEARS OLD

3歳児の子どものための特別な教室(YYルーム)

3クラス全体を大きなエリアとし、その中で個別遊び、集団活動、着替え、トイレなどエリアに分け、今までの教室の考え方を一新しました。



KIDS
DESIGN
AWARD

キッズデザイン賞を受賞

子どもたちの発達と活動に応じた保育室環境と暖炉のある農園ランチルームは「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門」でキッズデザイン賞を受賞しました!



課外授業

14時以降は子どもの個性・能力をさらに伸ばすために、様々な課外授業をご利用頂けます。せいか幼稚園で大切にしている理念をご理解いただいた、情熱あふれる一流の先生方が子どもの指導に当たります。課外授業を利用する事で本格的な指導を受ける事ができますので、子どもの未来の選択肢も広がるでしょう。

※すべての課外授業は園内で行います。園から各教室の送迎は講師の先生で行います。

※課外授業を利用された方のバス送迎は行っておりません。※曜日・料金は随時変更されることがあります。



VIOLIN ヴァイオリン教室



対象 3歳児(年少)以上～大人
開催日 月・水・木曜日
料金 個別レッスン/入会金:5,000円 月8,000円(レンタルヴァイオリン有)
 グループレッスン/入会金なし 月5,000円
 ※グループレッスンは保護者同伴レッスンではありません

講師 出川園子(上野学園大学音楽部器楽学科卒業、関西フィルハーモニー管弦楽団など
 在阪オーケストラでの客演、アンサンブル等で活動中)
 宮地睦弓(大阪芸術大学演奏学科管弦打コースヴァイオリン専攻卒業)

PIANO ピアノ教室



対象 3歳児(年少)以上～大人
開催日 随時
料金 月6,000円(小学生以上7,000円)

講師 瀧下千賀子(大阪音楽大学短期大学部器楽学科ピアノ専攻卒業)
 江藤宏美(大阪音楽大学音楽部器楽学科ピアノ専攻卒業を経て
 同大学音楽専攻科器楽専攻修了)
 田中沙季(大阪音楽大学音楽部器楽学科ピアノ専攻卒業)
 益村紗里(大阪音楽大学音楽部器楽学科ピアノ専攻卒業)

課外授業をご利用される際にお願したい事

子どもの才能を伸ばしたいとお考えの方は、ぜひ、保護者様と一緒に教室の内容を学んで楽しんでいただきたいと思います。保護者様自身が興味関心のない課外授業をわが子に習わせることは、子どもの将来にプラスになりません。お父様、お母様に応援してもらい共有体験を持つ事が子どもの力となり、そのプロセスこそが大切な教育です。もし、保護者様が未経験の教室であれば「一緒に習おう」という気持ちで課外授業にお越しください。



SOCCER

サッカー教室



対 象 4歳児(年中)以上～小学生
 開催日 水曜日
 料 金 入会金:3,300円 年会費:1,100円
 月6,600円

提 供 力健スポーツクラブ

RIKKEN
SPORTS CLUB



GYMNASTICS

体操教室



対 象 4歳児(年中)以上～小学生
 開催日 火曜日
 料 金 入会金:3,300円 年会費:1,100円
 月5,500円

提 供 力健スポーツクラブ

RIKKEN
SPORTS CLUB

※体操教室とサッカー教室2つ習われる方は月8,800円となります。

ROBOT PROGRAMMING

ロボット教室

まずはテキストを見ながらロボットをつくり上げ、さらにロボットの動きを生み出す構造を学び、違う動きをさせるなど自分のアイデアをプラスして自由にロボットを改造させます。コースは5歳からステップアップ式のプログラムを用意。より専門的なロボット工学を学びたいという生徒を対象にしたプログラミング学習や高度なロボット製作のコースもあります。オリジナル教材を用いたロボット造りを楽しみながら、発想力や想像力を引き出し、個性を育みます。



対象 5歳児(年長)以上～小学生

開催日 月曜日

料金 入会金:11,000円 キット代:33,000円
授業料:11,000円 テキスト代:550円

提供 ヒューマンアカデミー ロボット教室



ENGLISH

英会話教室



対象 3歳児(年少)以上～小学生

開催日 火曜日(3歳児)、木曜日(4歳児～)

料金 入会金:11,000円
授業料:火曜日 8,800円、木曜日 8,800円
教材費:16,500円(初回のみ)

講師 Jeffrey Funck ジェフリー ファンク
(せいか幼稚園英会話専属講師)

Rachel レイチェル
(京都外国語大学外国語学部英米語学科在学中、
アメリカセントラルワシントン大学留学。せいか幼稚園英会話講師。TOEIC920点)

Robert Radd ロバートラッド
(せいか保育園、旭ヶ丘せいか保育園、ふたかみの森せいか子ども園英会話専属講師)

提供 TIME ENGLISH SCHOOL、せいか幼稚園



STUDY

学研教室



対 象 2歳児以上～小学生
 開催日 火・金曜日
 料 金 週2回:8,800円 週1回:6,600円
 別途システム環境維持費:220円

提 供 学研教室



読む力・考える力——伸びる学力
学研教室
 幼児/算数・数学・国語/英語

ART

絵画造形教室



対 象 4歳児(年中)以上～小学生
 開催日 金曜日
 料 金 入会金:5,500円 月7,150円 教材費:5,800円

提 供 カワイ造形教室

personality & harmony
カワイ絵画造形教室

香芝せいかキッズバンド

学童保育併設型金管バンドクラブ(小学生)

香芝せいかジュニアバンド

地域クラブチーム型吹奏楽クラブ(中学生)

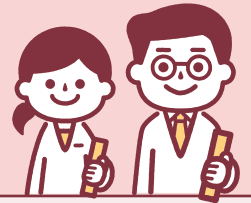


対 象 小学3年生～6年生/中学1・2年生
 開催日 月～土曜日
 料 金 入会金:5,000円 月6,000円

せいか幼稚園在園児の保護者の皆様は 小児科・産婦人科 オンライン相談が利用できます

24時間
毎日対応

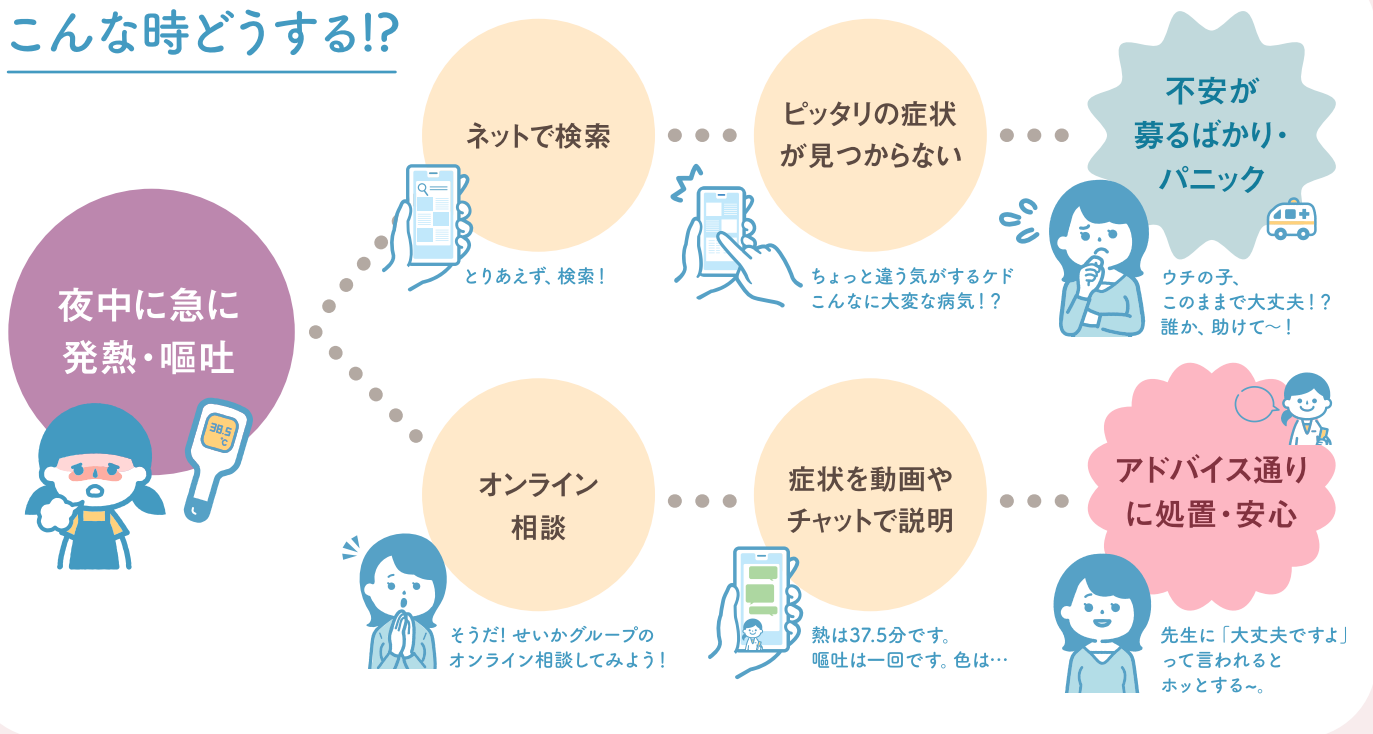
無料



せいか幼稚園と医療機関が独自に連携し、 オンライン相談サービスを開始しました。

初めての子育ては分からない事が多く、お子様が少し不調かな、と思うと不安になってしまいます。急な発熱や湿疹はもちろん、いつもと泣き方がちがう、母乳を急に飲まなくなった、など心配事は尽きないもの。その解決方法としてネットで検索する保護者の方が多いと思いますが、ネットではそのお子様の症状にピッタリ合うものはなかなか見つかりません。そんな時に頼ってほしいのがオンライン相談です。せいか幼稚園は医療機関と独自に連携し、現役の小児科医や産婦人科医の先生とオンラインで相談できるサービスを開始しました。

こんな時どうする!?



せいか幼稚園はお子様を見守ることはもちろん、保護者の方の心配事を一つでも減らすことも役目だと考えています。ぜひ、オンライン相談を活用してください。



POINT

1

病院に行かなくても相談できる しかも24時間対応

コロナやインフルエンザが流行っているし、病院に行っても大丈夫かしら？ 夜間対応してくれる病院は近くにない。きょうだいを置いて家を留守にすることができない。など病院を訪れる事が困難な理由はたくさん。そんな時に24時間対応してくれるオンライン相談なら自宅にしながら対応してもらえます。

POINT

2

対応するのは現役の小児科医や 産婦人科医など医療のプロ

お子様の不安な症状が見られた時、ネットなどで検索するお父様・お母様も多いはず。でもお子様の症状とぴったり合致する症例はなかなかない…。そんな時、お子様の症状を伝えて現役の小児科医や産婦人科医など医療のプロが個別に専門知識によるアドバイスをくれるので不安が解消されます。

POINT

3

どんな小さな悩みでも 丁寧に対応してくれる

例えばうちの色がちょっとおかしい、急に母乳を飲んでくれなくなったなど病院に行くまではないけど日常の何気ない不安や、病院に行くべきかどうかの判断などを相談できるので安心できます

連絡方法は
LINEメッセージチャット・
音声通話・動画通話から
お選びいただけます。



※新生児～15歳のお子様の相談が可能です。
※夜間相談 平日18時～22時(10分間相談予約制)
※いつでも相談 毎日24時間受付、24時間以内返信
ウェブサイトから相談を送付できます。



現役の小児科医・産婦人科医・助産師などの先生が担当します

対応してくれるのは現役の小児科医・産婦人科医など小児科・産婦人科医療のプロフェッショナルです。

専門の経験・知識をもとに親身にアドバイスしてくれます。



橋本 直也 小児科医

小児一般

お子様の健康・育児にかかわる不安を
少しでも減らすことができますように！



太田 愛 助産師

母乳育児・助産一般

私自身も二児の母です。
どんな些細な事でも構いませんので、
いつでも気軽に相談ください。



鳥海 玲奈 産婦人科医

産婦人科一般

わかりやすいアドバイスを心がけています。
お気軽にご利用ください。



千葉 剛史 小児科医

小児一般・アレルギー・感染症

「こんな小さなことを聞いても大丈夫かな？
でも心配」と思うようなこと何でもOKです。

※ご紹介した先生方はほんの一部です。

預かり保育(なかよしクラス)について

1号認定の子ども

お仕事をされている方や育児のリフレッシュなどの際に、保育時間終了後にご利用いただくクラスです。年齢が違う子どもたちが一緒に過ごすことで、子どもたちの社会性も芽生えます。

■ 延長保育時間(土日・祝日除く)

保育時間終了～18時まで

18時～20時まで(1時間延長につき200円)

※18時以降はせいか保育園でのお預かりになります。

※料金の詳細については募集要項をご参照ください。

■ 夏・冬・春保美の預かり保育(土日・祝日除く)

春季休業中7日程度

夏季休業中14日程度(お盆期間除く)

冬季休業中7日程度(年末年始期間除く)

※保育時間の詳細については募集要項をご参照ください。

Bus Entrance

通園バスについて

- せいか幼稚園は、園の通園バスで登園、降園することも可能です。(3歳児クラス以上利用可)
- せいか幼稚園の通園バスの車内は抗菌加工済で、車内装備として「換気扇」が完備されています。
- 国土交通省策定のガイドラインに適合する安全装置を装備、活用するなど、バス送迎におけるお子様の安全確保のための運行マニュアル、安全管理、危機管理を徹底する体制を整えています。
- バスの運転士と共に保育教諭が必ず添乗し、運行中も楽しい時間を過ごせるようにしています。
- バスコースやバス停時刻は、地域・交通事情や保育時間確保の都合により毎年変動しますので、幼稚園にお問い合わせ下さい。
- お住まいの地域等により通園バスをご利用いただけない場合もございます。



1号車(青コース)
五位堂方面

2号車(桃コース)
真美ヶ丘方面

3号車(黄コース)
白鳳台方面

MESSAGE TO EVERYONE



園長より

これからせいか幼稚園に通われる
お子様・保護者の皆様へ

せいか幼稚園創立30周年を記念して「せいか幼稚園の歌～大好きがいっぱい～」が作曲されました。その曲はすぐに園内に子ども達の優しい歌声が響き、子ども達のお気に入りの1曲となりました。園の歌のように子ども達が、笑顔いっぱい、わくわくどきどき、先生とお話をしたり、「おはよう」「ありがとう」と挨拶をして、たくさんの友達を作り、「だいすき」を家族や友達と伝えあってほしいです。そして子ども達が、たくさんの夢とみらいに包まれながら、すくすくと育ってくれることを願っています。

そのお子様の大切な乳幼児期に過ごすせいか幼稚園は、「将来幸せになる子を育てる。将来伸びていく子を育てる」ために、今私たちにできることを大切にしています。今、私たちがしてあげられること…それも幼稚園の歌の歌詞に込められています。

「大好きな先生に抱っこされると嬉しくて・・・」

乳幼児期は包み込むような愛情でスキンシップと語りかけたっぷりの子育てをするのが良いとわかっております。周りから無条件に認められた子ども達は、自己肯定感を持つようになり、自分が大好きになります。自分に自信を持てるようになります。

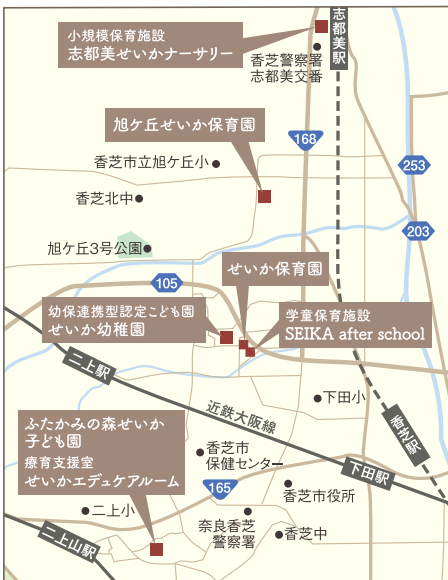
「お～○○ちゃん、左足からズボンをはいています。」と子ども達の様子を実況中継し、そこへもう一言。「えらいね」とつけければ、褒め育ての完成です。

そしてせいか幼稚園の様々な本物の環境の中に「先生」があります。「一流の先生との関わりの中で子どもは育つ」とあるように、子ども達にとって最も影響力を持つのは他でもない「先生」です。私達は日々研鑽を積み、子ども達の幸せを守ることを喜びとし使命と考えております。

保護者の皆様と私たちと手と手を携えて、「大好きがいっぱい」を合言葉に、お子様を丸ごと愛し、お子様の良い所を見つけ伸ばして参りましょう。

せいか幼稚園
園長 高谷真子





NARA SEIKA KINDERGARTEN

学校法人 誠華学園
幼保連携型認定こども園
せいか幼稚園

〒639-0251 奈良県香芝市逢坂4丁目958番地
tel 0745-77-8900

ブログで
日々の保育の様子を
お伝えしています。



<http://www.seikayouchien.ed.jp/>